

# AMAPOST

## 取り扱い説明書

Amazon の購入者に評価依頼のメールを送信するツール、AmaPost（アマポスト）をお選びいただき、ありがとうございます。

この資料では、アマポストの初期設定、使用例などについて説明しています。

## 目次

はじめに.....	4
必ずお読みください.....	5
アマポストを利用する方法.....	5
1つの注文にメールを送れる回数.....	5
禁止事項.....	6
免責事項.....	6
サポートについて.....	6
動作環境.....	7
ユーザー認証の情報を取得.....	8
トークンを取得する.....	8
ダウンロードと解凍.....	8
注意事項.....	9
お知らせの表示.....	10
自動バージョンアップ.....	10
ユーザー認証.....	10
無料お試しで使う場合.....	11
有料利用で使う場合.....	11
初期設定手順.....	12
Amazon の設定.....	14
メールの設定.....	15
Gmail.....	16
Yahoo!メール.....	16
ロリポップ.....	17
さくらインターネット.....	17
題名・本文.....	17
注意.....	18
終了する.....	19
発送済みの注文を検出する.....	20
検出結果の説明.....	23
注文 I D.....	23

購入者.....	23
メールアドレス.....	23
商品.....	23
ASIN SKU.....	23
注文.....	23
発送.....	24
種類.....	24
送信.....	24
チェック.....	24
購入者にメールを送信する.....	25
メール送信について.....	25
テストモード（購入者ではなく自分にメールを送る）.....	25
テスト実行時の注意.....	26
メール送信を実行する.....	26
最初のメール送信後に必ずすること.....	28
ユーザー設定のオプション.....	29
除外商品 ASIN.....	29
除外注文 ID.....	29
メール送金のタイミング.....	30
個別商品設定.....	30
定期実行モード.....	31
起動後、自動で発送済み注文を検出する.....	32
発送済み注文を検出後、自動でメールを送信する.....	32
処理が完了後、自動でツールを終了する.....	32
テストモード.....	33
よくある質問とその回答.....	34
トラブル編.....	34
使い方編.....	36
おわりに.....	37

# はじめに

AmaPost（アマポスト）は、Amazon（アマゾンジャパン）で商品を購入したお客様にメールを送信するツールです。

商品が発送されたことを自分から購入者にお知らせする、購入者に出品者評価や商品レビューを依頼する、などにご利用いただけます。

アマポストをお使いいただくためには

- Amazon に大口出品者として登録している
- Windows の日本語版のPCをもっている
- 快適なインターネット環境である

以上の3つの条件が必要です。

これまでは、Amazon のお客様にメールを出すにはセラーセントラルのページから注文1つ1つを選んでメールをする方法しかありませんでした。

アマポストでは商品発送された期間を指定してから「検出ボタン」をクリックすると、その期間（指定した日時からツールを使った日時までの間）に発送された注文をすべて取得できます。

そして「メール送信ボタン」をクリックすることで購入者に定型文のメールを送信できます。

さらに定期実行モード（設定した時間間隔で商品発送の確認からメールの送信までを自動で行う機能）を使えば、検出からメールの送信までを定期的に自動でアマポストが行ってくれます。1日のうちの指定した時間内にのみメールを送れるため、早朝や深夜に送る心配はありません。

メールの題名と本文の定型文は自分の好きなように設定でき、商品ごと（ASIN または SKU ごと）に設定することも可能です。

メールを送信するタイミングも設定できます。

文章の中に次の変数（カッコの中の文字）を入れると、題名と本文は自動で変換されます。

購入者の名前 (%%0kyaku%%)、商品名 (%%Syohuin%%)、  
出品者評価用ページの URL (%%Hyouka%%)、  
商品レビュー用ページの URL (%%Review%%)  
注文された商品の数 (%%QuantityOrdered%%)、  
発送した商品の数 (%%QuantityShipped%%)、  
Amazon による注文商品の ID (%%OrderItemId%%)

アマポストはいろいろなウィンドウズの PC で動作テストを行い正常に動作することを確認した上でツールはリリースしていますが、  
**有料でのご利用を検討される際には必ず「無料のお試し」でお使いいただき、**  
動作に問題がないことをご確認ください。

お試し版と正式版には基本的に違いはありません。すべての機能をお試しいただけます。

# 必ずお読みください

AmaPost（アマポスト）を使い始める前に必ずこの章をお読みください。

## アマポストを利用する方法

この説明書作成時点では下記の 3 つがありますが  
**2022 年 8 月以降は 3 番目の方法だけ**になります。

1. MWS 開発者として利用する。これはすでに開発者の権限をお持ちの方のために用意したものです。開発者になる方法については説明・サポートしていません。
2. 出品者として利用する。一般の方はこちらをご利用ください。
3. 出品パートナーAPI を利用する。こちらは出品者として MWS の後継の新しいプログラム形式を利用するものです。

## 1 つの注文にメールを送れる回数

1 つの注文につき送れるメールは 1 回です。

これは出品パートナーAPI の規定で決まっているためです。

## 禁止事項

この資料のファイルを含む、アマポスト関連のすべてのファイルを開発者および販売者に無断で他人に配布することはできません。

インターネットやメールなどで不特定多数の人が手に入れられるようにすることもできません。

また、この資料に書かれている事を抜粋して他人に知らせる行為もできません。

アマポストを使用して発生するすべての損益は、使用者の責任となります。

ツールの逆アセンブリやコード解析・改造などは禁止します。

## 免責事項

アマポストは Amazon が提供しているサービスを利用して機能しています。

Amazon 側で何らかの不具合や変更があったことに伴うツールの動作不具合については、ツール開発側・販売側は一切責任を負いません。

## サポートについて

Amazon の仕様変更によりツールに不具合が発生し、ツール側のプログラムを変更すれば対処できる場合には可能な限りプログラムの変更で対応いたしますが日数がかかる場合があります。

ウィンドウズのアップデートにより不具合が発生した場合も可能な限りプログラム変更で対応いたします。

お試しでお使いの場合には、一切のサポートはありません。

**以上をご了承いただいた方のみ、ツールをお使いください。**

# 動作環境

Windows7 と Windows10 と Windows11 で動作の実績があります。

Windows Server 2008 R2 と Windows2012 R2 Standard Edition でも動作の実績があります。（お名前.com や WEEBKEEPERS、FC2 などの VPS（仮想デスクトップ））

Mac の BootCamp では一部機能が動作しないという報告があり対象外です。

Google ドライブ内での使用、同期を行うフォルダ内での使用もお勧めしておりません。

モニターの解像度は 900×800 以上が必要です。

通信回線は ADSL 以上の速度の安定したインターネット回線をお使いください。

Wi-Fi や無線 LAN、デザイリングでは通信が不安定な時があります。

パソコンのハードディスクの空き容量は 4GB 以上がお勧めです。

また Windows の Internet Explorer（インターネットエクスプローラー）は最新のバージョンにしておく必要があります。

ただし最新のものにバージョンアップしたことで不具合が出た場合には、バージョンダウンしてお使いください。

繰り返しになりますが、Amazon のセラーセントラルで大口出品者の方のみがご利用いただけます。そうでない方はまず大口出品者にご登録ください。

# ユーザー認証の情報を取得

このツールを使うためには、アクセルツールズからメールで発行された情報  
メールアドレス、パスワード、ID が必要です。

アクセルツールズのウェブサイトのゾンビチェッカーのページから「無料お試しの申し込み」の手続きを行うことで取得できます\*。

\* お申込みから 3 日間以内にメールで必要な情報をお送りいたします。(すぐにはメールは届きませんのでご了承ください)

## トークンを取得する

Amazon から発行されるトークンが必要です。

これを取得するためには、下記のセラーセントラルのページから手続きを行います。

[https://sellercentral.amazon.co.jp/apps/authorize/consent?application\\_id=amzn1.sellerapps.app.fac2b103-2b5d-49bb-b2c6-dd7d475d5ce5&version=beta](https://sellercentral.amazon.co.jp/apps/authorize/consent?application_id=amzn1.sellerapps.app.fac2b103-2b5d-49bb-b2c6-dd7d475d5ce5&version=beta)

取得したトークンは、あとでツールのユーザー設定の画面にある「トークン」に入力します。

先にアクセルツールズからユーザー認証の情報「メールアドレス、パスワード、ID」の取得が必要です。

## ダウンロードと解凍

圧縮ファイル AmaPost\_Ver●●●.zip をダウンロードして解凍します。(●は数字です) \*  
注意\* 「ダウンロード」フォルダ以外の場所に解凍してください。





解凍してできたフォルダ内にある AmaPost\_Ver●●●.exe を起動します。



アマポストのアイコン

アイコンをダブルクリックして起動する方法が一般的ですが

アイコンを右クリックして、表示されたメニューから「管理者として実行」を選択するほうがお勧めです。

## 注意事項

デスクトップに直接ツール本体 AmaPost\_Ver●●●.exe を置かないでください。

必ずフォルダを作り、その中に解凍してください。

「ダウンロード」のフォルダの中に入れているものを使わないでください。

ショートカットがどこにあるかは関係なく、

ツール本体 AmaPost\_Ver●●●.exe (左の画像のアイコン) は

ダウンロードのフォルダ以外、Google ドライブの外に置いてください。

ダウンロードのフォルダの中に新しいフォルダを作ってツールを入れても、それはダウンロードのフォルダの中であることに変わりはありません。

デスクトップにフォルダを作り、その中にツール本体を置いて使うのが簡単です。

また、「Google ドライブ」のように常に他のPCやドライブと同期をしているフォルダ内での使用もお控え下さい。

アマポストがファイルに書き込みをするのをブロックする原因となります。

以上の条件を満たした場所にツール本体 AmaPost\_Ver●●●.exe を置いたら、これをダブルクリックして起動してください。

## お知らせの表示

ツールを起動した時に、お知らせのウィンドウが表示されることがあります。  
これは開発者側から皆様にお知らせがあるときに表示されます。OK ボタンをクリックしてください。

## 自動バージョンアップ

ツールの改良などにより新しいバージョンがリリースされた場合には、ツールを起動した時に自動でバージョンアップします。

お知らせがある場合には、まずお知らせが表示され、OK ボタンをクリックした後にバージョンアップします。

もしバージョンアップがうまくいかない場合には、ネット環境が不安定であったり、パソコンに入っているウィルス対策ソフトがブロックしていることがあります。  
ウィルス対策ソフトがツールをブロックしないように設定してください。

もしバージョンアップがうまくいかない場合には、  
ツールの公式ウェブサイトから最新版をダウンロードし、  
ツールが入っているフォルダに入れて起動してください。

## ユーザー認証

無料のお試しでお使いの場合と有料利用のユーザー認証を済ませていない場合には、ユーザー認証のウィンドウが表示されます。

AmaPost Version 1.2.9c

Version 1.2.9c

AmaPostのユーザー認証

ユーザー認証を行う場合には、メールアドレスとパスワードとIDが必要です。

無料お試しで使用する場合、  
MWS開発者の認証がある方・Amazonの商品で利用しない方は  
入力の必要はございません。

Amazonの商品で利用しMWS開発者の認証がない方は、  
無料お試しでも入力が必要です。  
事前にアマポストのページからお申し込みください。

メールアドレス  
パスワード  
ID

ユーザー認証を実行

無料お試しで使用する

有料利用に申し込む

ユーザー認証のウィンドウ

## 無料お試しで使う場合

〔**無料お試しで使用する**〕 ボタンを**クリック**します。無料でお使いになる期限が表示されますので〔OK〕 ボタンをクリックしてください。

## 有料利用で使う場合

これから**お申し込みになる場合**には〔**有料利用に申し込む**〕 ボタンを**クリック**してください。

表示されたページで〔OK〕 ボタンをクリックし、ツールの公式ウェブサイトが表示してください。

ページ内容をよくお読みいただき、お申し込みとお支払いのお手続きを御願います。

お申し込みいただいてから数日以内に

メールアドレスとパスワードと ID を「**ライセンス発行**」のメールでお送りします。

この3つを入力して「ユーザー認証を実行」ボタンをクリックしてください。  
ユーザー認証が成功すると、ユーザー設定のウィンドウが表示されます。  
認証が成功した次回からはユーザー認証のウィンドウは表示されなくなります。

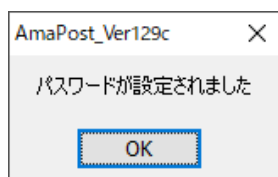
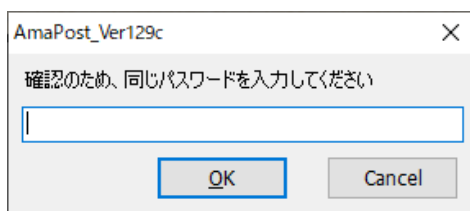
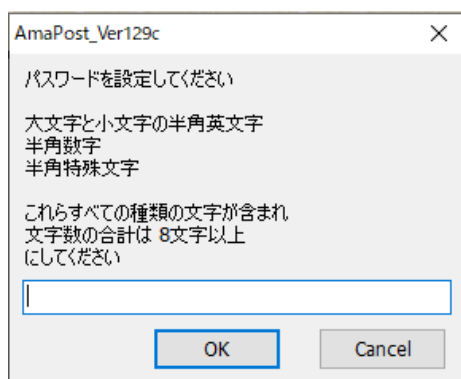
PayPal でお申込みいただいてもすぐにメールは届きませんのでご了承下さい。

無料でお試しいただける期間が終了する前に  
有料利用に申し込まれることをお勧めします。  
無料でお使いいただいていた設定や状態は、引き続き有料利用でお使いいただけます。

## 初期設定手順

初期設定を行ないます。  
次の手順に従って設定してください。

パスワードの設定を行います。  
これはアマポストを使用するために、自分で決めるパスワードになります。



自動的に「ユーザー設定」のウィンドウが表示されます。

AmaPost Version 1.2.9c

○ 実行画面 ● ユーザー設定

ユーザー設定 を表示しました

検出

### MWSの選択

☒ 開発者として使用 ☐ 出品者として使用

☐ MWSではなく出品パートナーAPIを利用する

\* AWSアクセスキー と秘密キー が取得できなかった場合には、出品者として使用 を選択してください。

### Amazonの設定

AWSアクセスキー \*

秘密キー \*

セラーID

トークン \*\*

\* の情報は開発者として使用する場合に必要です  
<https://developer.amazon.co.jp>から取得します

\*\* の情報は出品者として使用する場合に必要です。セラーセントラルで手続きを行うと取得できます。  
MWSの場合は認証トークン、新方式はリフレッシュトークンです

### メールの設定

メールアドレス

メールユーザー名

メールパスワード

SMTPサーバ

SMTPのポート番号

接続の保護 ☐ SSLを使用する

メール本文の形式 ☐ HTML形式を使う

テスト用送信先メールアドレス

メール送信テスト

### 差出人(店舗名)

### メール送信のタイミング

商品を出荷してから  日後以降にメールを送信する

### メールの題名(FBA)

### メールの本文(FBA)

### 添付ファイル(FBA)

### メールの題名(MFN)

### メールの本文(MFN)

### 添付ファイル(MFN)

### 処理の設定

除外商品ASIN ☒ これらの商品はメールを送らない  
☐ これらの商品のみのメールを送る

各ASINの間は半角スペースで区切ってください

除外注文ID

各IDの間は半角スペースで区切ってください

除外注文者メールアドレス

各メールアドレスの間は半角スペースで区切ってください

個別商品設定

☒ ASIN   ☐ SKU

商品によってメール内容や送信のタイミングを変えたい場合に  
使います。  
例) ASINを選択している場合、ASINフォルダに「ASIN番  
号.txt」ファイルを置き ファイルには1行目に「メール送信のタ  
イミング（半角数字）」、2行目に「メールの題名」、3行目以  
降に「メールの本文」を書きます。このファイル内容はこの  
ASIN番号の商品のみに適用されます。

自動化

☐ 定期実行モード：下記の時間帯で指定した時間間隔毎に発送済み注文を検出しメールを送信  
メール送信の時間帯： 開始時間 8 時   終了時  
間 21 時  
1から24までの半角数字を入力し開始時間の数字は終了時間の  
数字より小さくなるように設定してください  
時間間隔 6 分  
何分毎に検出とメール送信をするかの設定です。6以上の数値を  
半角で入力してください  
☐ 起動後、自動で発送済み注文を検出  
☐ 発送済み注文を検出後、自動でメールを送信  
☐ 処理が完了後、自動でツールを終了

テスト

☐ テストモード（購入者ではなく自分にメールを送る）

ログ

ツールの直接ダウンロード

ダウンロード

バージョンアップした後にツールの挙動がおかしい場合、ツ  
ール(exeファイル)をダウンロードしてファイルを差し替えて使  
うと直る場合があります。

サポートページ

サポートページ

お困りになったときのためのサポートページを表示します。

## ユーザー設定のウィンドウ

## Amazon の設定

MWS の選択で「出品者として使用」を選択してください。

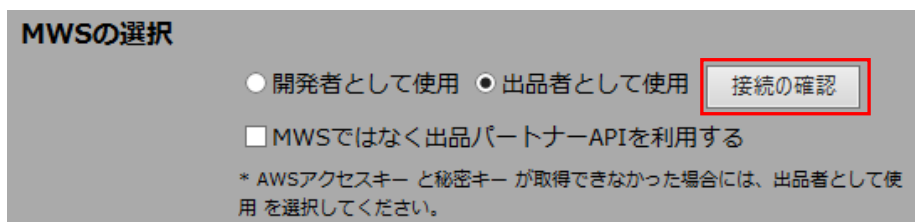
### MWSの選択

☒ 開発者として使用   ☐ 出品者として使用

☐ MWSではなく出品パートナーAPIを利用する

\* AWSアクセスキー と秘密キー が取得できなかった場合には、出品者として使用  
を選択してください。


「接続の確認」ボタンをクリックしてください



メッセージで「接続に成功しました」と表示されれば成功です。



セラーID とトークンの値を入力してください



どれか1つでも間違っているとツールは正しく動作しませんのでご注意ください。  
1文字抜けている、半角のスペースが入っているなども原因になります。

ツールを再起動してください。

## メールの設定

自分のメールアドレスについての情報を入力します。

入力後は必ずメール送信テストを行ってください。

メール設定の各項目についてはお使いのメールアドレスサービスが提供している情報を参考にしてください。

次に4つのメールアドレスサービスの設定例を紹介します。

## Gmail

グーグルが無料で提供しているメールサービスです。

メールアドレス：[example@gmail.com](mailto:example@gmail.com) (example の部分を自分のものに変えます)

メールユーザー名：example (メールアドレスの@より左側の部分です)

メールパスワード：自分で設定したパスワード

SMTP サーバ：smtp.gmail.com

SMTP のポート番号：465

接続の保護：SSL を使用するにチェックを入れます。

Gmail の場合には更に Google アカウント上で設定を変更する必要があります。

1. [Google アカウント](#)にログインする
2. 「アカウント情報」を開く
3. 「ログインとセキュリティ」を開く
4. 「安全性の低いアプリの許可：有効」になっていることを確認。無効になっている場合、「有効」に変更する

まれにメールが送信されない Gmail アドレスがあります。

1 回だけ送信できたが、その後送信できないケースもあります。

その場合には新しい Gmail を取得してお試ください。

## Yahoo!メール

Yahoo! (ヤフージャパン) が無料で提供しているメールサービスです。

メールアドレス：[example@yahoo.co.jp](mailto:example@yahoo.co.jp) (example の部分を自分のものに変えます)

メールユーザー名：example (メールアドレスの@より左側の部分です)

メールパスワード：パスワード

SMTP サーバ：smtp.mail.yahoo.co.jp

SMTP のポート番号：465

接続の保護：SSL を使用するにチェックを入れます。

\* Yahoo!メールを無料で利用している場合は、3ヶ月に1回は[Yahoo!メールのページ](#)にログインする必要があります。長期間ログインしないと、自動的に使用停止になるためで



す。

使用停止になっている場合、ログインした時にメッセージが表示されます。その場合は「再開」の手続きを行って下さい。

## ロリポップ

メールアドレス：自分で作成したメールアドレス

メールユーザー名：メールアドレスと同じ

メールパスワード：自分で設定したパスワード

SMTP サーバ：smtp.lolipop.jp

SMTP のポート番号：465

接続の保護：SSL を使用するにチェックを入れます。

## さくらインターネット

メールアドレス：自分で作成したメールアドレス

メールユーザー名：メールアドレスと同じ

メールパスワード：自分で設定したパスワード

SMTP サーバ：使用するメールアドレスによって異なる

SMTP のポート番号：587

接続の保護：SSL を使用するにチェックを入れない。

## 題名・本文

メールの題名、メールの本文には、定型文を入力してください。

(FBA)と表示のあるのがFBA 発送の注文について、(MFN)と表示のあるのが自社発送の注文が対象になります。

文章の中に次の変数（カッコの中の文字）を入れると、題名と本文は自動で変換されます。

購入者の名前 (%%Okyaku%%)、商品名 (%%Syounhin%%)、  
出品者評価用ページの URL (%%Hyouka%%)、  
商品レビュー用ページの URL (%%Review%%)  
注文された商品の数 (%%QuantityOrdered%%)、  
発送した商品の数 (%%QuantityShipped%%)、  
Amazon による注文商品の ID (%%OrderItemId%%)

ツールの初回起動時は、変数が入った例文が自動で入力されています。  
また、これらの入力欄に何も書かずにツールを再起動すれば例文が自動で入力されます。

## 注意

文章（本文）には、Amazon 以外の URL は入力しないでください。  
また文字数は 1300 文字以内で、特殊文字と機種依存文字の利用は不可、外部のウェブサイトと電話番号等への誘導は禁止されています。  
\* 外部ウェブサイトの URL を入力しても Amazon が自動で削除してから購入者にメールが送られます。

%%Hyouka%%と%%Review%%のそれぞれは Amazon の URL に自動で置き換えられますが、このアドレスが長いと Amazon 側が自動で途中改行を行い購入者にメールを送信します。  
（ツールから送信されたメールは一度 Amazon へと送られ、その後購入者に送られます。この際に Amazon 側が制限や処理を行っています。）

上記すべての設定が終わったら、テスト用送信先メールアドレスに自分のメールアドレスを入力し、「送信」ボタンをクリックしてください。

そしてメールの受信を行ってください。成功すればメールが届きます。

数分待ってもメールが届かない場合、設定が適切でないか使用しているインターネットサービスがアマポストでは利用できないことになります。

# 終了する

アマポストのウィンドウ右上の「x」をクリックしてツールを終了してください。  
ツールはいつもこの方法で終了できます。



ユーザー設定を変更した場合には一度ツールを終了してください。

# 発送済みの注文を検出する

ここからは初期設定終了後の、いつも行なう通常の作業になります。

メールを送信する前には、まず「指定した期間・発送タイプで発送された注文」の一覧を検出し表示します。

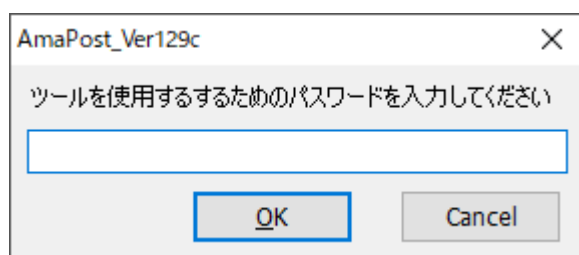
そしてメール送信ボタンをクリックすれば、注文一覧の上から順に購入者にメールを送信する流れになります。

ここでは注文を検出する手順と、検出された注文の一覧の見方について説明します。

AmaPost\_Ver●●●.exe を起動してください。

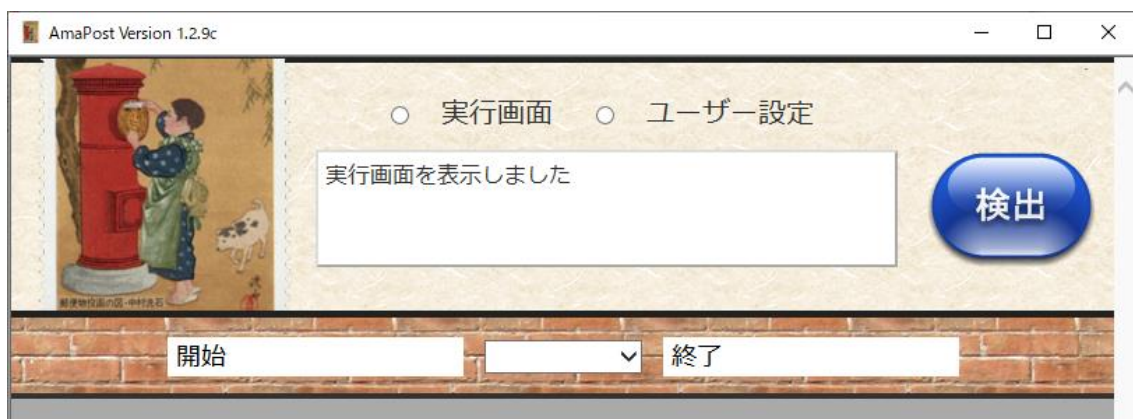


ユーザー設定が設定済みであれば、アマポストを起動するとパスワード入力のウィンドウが表示されます。



これは自分で決めたパスワードになります。入力して「OK」をクリックしてください。

「実行画面」が表示されます。



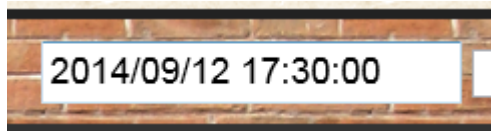
実行画面（まだ検出を一度も行っていない状態）

最初に発送済み期間の開始日時を設定します。レンガの画像上に「開始」の白い入力フォームがあります。

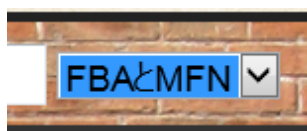
ここに開始日時を YYYY/MM/DD HH:MM:00 と半角で入力してください。

同様に「終了」のフォームにも入力できますが、入力しない場合には「開始日時」から「Amazon へのリクエスト送信終了日時より 2 分前」までが期間となります。

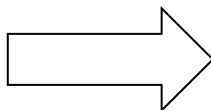
例えば、2014 年 9 月 12 日午後 5 時 30 分であれば、2014/09/12 17:30:00 と入力します。12 と 17 の間には半角のスペースが入ります。



次に発送の種類を選択します。種類には「FBA と MFN」、「FBA のみ」、「MFN のみ」の 3 種類があります。

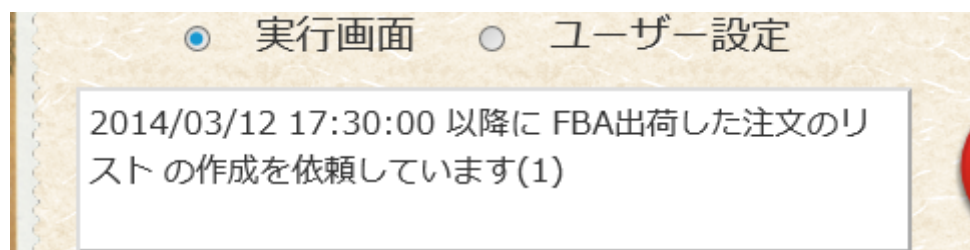


注文を検出するためには右上の青いボタン（検出）をクリックします。



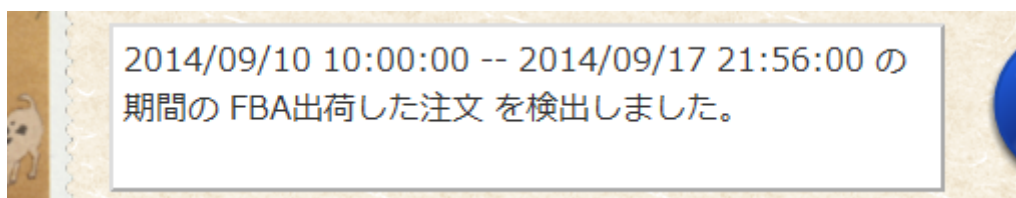
検出が開始すると、ボタンは赤いボタン（中止）に変わります。

検出の実行中は、メッセージボックス（中止ボタンの左側）にツールの実行状況がリアルタイムに表示されます。



メッセージボックスに実行状況が表示されている様子

検出が終了すると赤いボタンは青いボタンに戻り、メッセージボックスには「検出が完了しました。」と表示されます。



検出が終了（完了）すると、このようなメッセージが表示されます

すべての検出が終了するまでにかかる時間は、注文数とパソコン性能・インターネット回線の速度によって異なります。

検出直後では送信の欄は空の状態で一覧が表示されます。

過去に一度送ったことのある注文、メールを送信しない「ASIN と注文」は背景がグレーで表示されます。

メールを送信する予定の時間になっていない注文は背景が水色で表示されます。

注文ID	購入者	メールアドレス	商品	ASIN SKU	注文 数量	発送 数量	種類	送信 済み
503- 7886398- 2483020	宮脇宏司	nc82zsv2936hbfy @marketplace.amazon.co.jp	(カウベスト) Caubest高品質ネグリジェキュー トブラックロングスリッパとお手入れクロスの セットです。	B001B2DDB2 4562422270073	1	1	FBA	<input checked="" type="checkbox"/>
503- 7886398- 2483020	宮脇雅子	nc82zsv2936hbfy @marketplace.amazon.co.jp	(カウベスト) Caubest高品質ネグリジェキュー トブラックロングスリッパとお手入れクロスの セットです。	B001B2DDB2 4562422270073	1	1	MFN	<input checked="" type="checkbox"/>
注文ID	購入者	メールアドレス	商品	ASIN SKU	注文 数量	発送 数量	種類	送信 済み

検出が終了し注文の一覧（検出結果）が表示された例

## 検出結果の説明

1 行に 1 注文、そして 1 行は 9 個の欄に分かれて表示されます。

### 注文 I D

Amazon が注文ごとに割り当てる固有の番号です。

### 購入者

注文した購入者の名前です。

### メールアドレス

アマゾンから自動で割り当てられる購入者専用のメールアドレスです。

### 商品

購入された（そして発送された）商品の名前です。検出直後では空ですが、メール送信された注文には商品名が表示されます。

### ASIN SKU

注文のあった商品の ASIN と SKU です。

### 注文

購入者が注文した商品の個数

## 発送

発送された商品の数

## 種類

注文が発送された種類が表示されます。FBA 発送か自社発送（MFN）の 2 種類があります。

## 送信

アマポストがメールを発送したときに、済という文字が表示されます。

## チェック

この欄にチェックが入っていない注文はメールが送信されません。  
背景がグレーの注文はチェックが入っていてもメールは送信されません。



# 購入者にメールを送信する

検出結果が表示されたら、いよいよ購入者にメールを送信します。

## メール送信について



メール送信のボタンは検出を行った後に表示されます

## テストモード（購入者ではなく自分にメールを送る）

アマポストを使いはじめた頃は、購入者にメールを送信できるか不安になる方もいます、そのために役立つ機能がこの設定です。

メールはお客様にではなく、ユーザー設定の「テスト用送信先メールアドレス」に届きます。

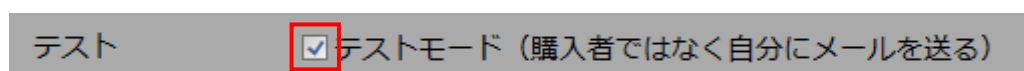
メールの題名と文章を実際に送られるメールで確認できます。

テストモードの使い方を説明します。

ツール一番上にあるユーザー設定を選択してください。



一番下にテストモードのチェックボックスがあります。



チェックボックスにチェックを入れてください。

実行画面に戻ります。



「メール送信」ボタンをクリックします。  
メールはお客様にではなく、ユーザー設定の「テスト用送信先メールアドレス」に届きます。



自分でメールを受信して、メールが問題なく送られたか題名と本文はおかしくないかを確認してください。

## テスト実行時の注意

**テストは短時間（8分以内）に4回以上実行しないでください。**

短時間での実行回数が多いと Amazon 側が制限をかけてエラー「…throttled…」という回答を返してくるため、ツールは正常に動作しません

テストモードを終了し、実際の運用をはじめる際は

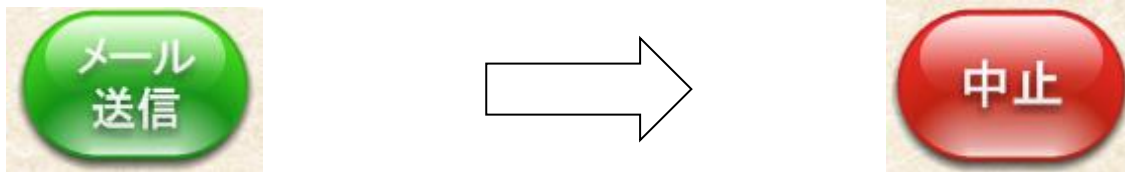
**テストモードでメール送信をした後は、必ず「検出」を行ってください。**

## メール送信を実行する

緑の「メール送信」ボタンをクリックすると、注文一覧にある注文のうち送信の欄が空の注文のみ、チェックが入っている注文のみ、購入者にメールが送られます。

メールは検出結果の注文一覧の上から順に送信されます。

メール送信中はメール送信ボタンが赤いボタン（中止）に変わり、メッセージボックスに実行中の状況がリアルタイムに表示されます。

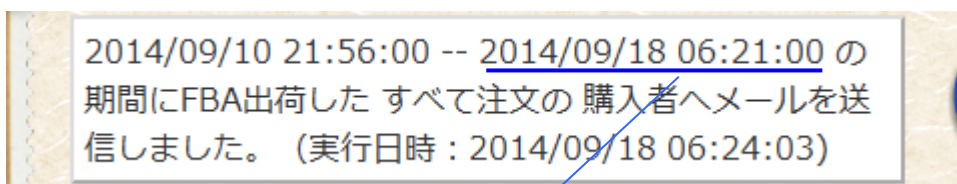


クリックするとボタンは赤いボタン（中止）に変わります。

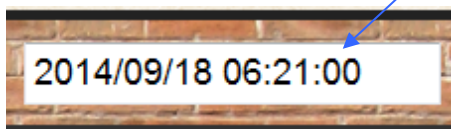
メール送信が完了した注文には、送信の欄に「済」と表示されます。

すべての注文のメール送信が終了すると、注文一覧が消え、上部の赤い中止ボタンは緑の検出ボタンに戻ります。

メッセージボックスには「価格の変更が終了しました」と表示されます。



そして開始日時を入力欄に、今回検出した期間の終了日時が自動で入力されます。



これにより次回ツールを使う際に開始日時を入力する手間が省けます。そして前回メールを送信した期間と今回指定した期間との間が空かないようにできます。（期間が重複しても一度メールを送った注文にはメールは送られません）

次回ツールを起動したら、後は検出ボタンのクリックとメール送信のクリックを行うだけです。

## 最初のメール送信後に必ずすること

ユーザー設定の画面で設定した「メールの設定」の「メールアドレス」欄に入力したメールアドレスをメールソフトを使って、メールを受信してください。

Amazon から“[ご確認ください] 未登録の E メールアドレスを承認してください”というメールが届きます。

メールに書かれた URL をクリックすると、Amazon のページが表示されます。ログインすると「代替アドレス」のページが表示されます。

「不明な差出人」の欄に表示された「承認する」ボタンをクリックしてください。そして「完了」ボタンをクリックしてください。

この手続きは一度だけです。

同じメールアドレスを使う限り、再び行う必要はありません。

# ユーザー設定のオプション

これまでユーザー設定については、Amazon の設定とメールの設定について説明しましたが、ここでは処理の設定について説明します。

処理の設定

除外商品ASIN ☒ これらの商品はメールを送らない ☐ これらの商品のみメールを送る

B

各ASINの間は半角スペースで区切ってください

除外注文ID

各IDの間は半角スペースで区切ってください

## 除外商品 ASIN

特定の商品にはメール送信したくないまたは指定した商品だけメールを送信したい場合、その ASIN を入力します。2 つ以上ある場合には、ASIN と ASIN の間に半角スペースを入れてください。改行はしないでください。

そして「これらの商品はメールを送らない」か「これらの商品のみメールを送る」のどちらかを選択してください。

この除外商品 ASIN の設定でメールを送らない商品については、個別商品設定で設定したとしてもメールは送られません。

## 除外注文 ID

メール送信したくない注文がある場合、その注文 ID を入力します。2 つ以上ある場合には、ID と ID の間に半角スペースを入れてください。改行はしないでください。

メール送信の  
タイミング 商品を出荷してから 0 日後以降にメールを送信する

個別商品設定 ☐ ASIN ☒ SKU

商品によってメール内容や送信のタイミングを変えたい場合に使います。  
例) ASINを選択している場合、ASINフォルダに「ASIN番号.txt」ファイル  
を置き ファイルには1行目に「メール送信のタイミング（半角数字）」、2行目に「メールの題名」、3行目以降に「メールの本文」を書きます。このファイル内容はこのASIN番号の商品のみに適用されます。

## メール送信のタイミング

商品が出荷された日時から何日後にメールを送信するのか設定できます。

0日の場合にはアマポストが商品が出荷されたことを検出するとすぐにメールを送信します。0以上の整数を半角数字を入力してください。

## 個別商品設定

商品によってメールを送信するタイミングや題名・本文を変えたい場合に使う機能です。まず ASIN で商品を指定するか SKU で商品を指定するかを選択してください。

次に Data フォルダの中にある ASIN フォルダまたは SKU フォルダの中にメモ帳で商品ごとのファイルを置くことでこの機能が働きます。

具体的にはメモ帳で

一行目：商品発送日から何日後にメールを送るかを半角数字で書きます。

（例：1日後なら1）

2行目：メール題名を書きます。書き方はユーザー設定の「メールの題名(FBA)」と同じです。

3行目以降：メールの本文を書きます。書き方はユーザー設定の「メールの本文(FBA)」と同じです。

そしてファイル名は、ASIN または SKU を半角で書いたものになります。

例：B00J4L24JG.txt

ユーザー設定で ASIN を選択していれば、ASIN フォルダ内に ASIN 番号のファイル名で設定を保存し、

ユーザー設定で SKU を選択していれば、SKU フォルダ内に SKU 番号のファイル名で設定を保存する、ということです。

**自動化**

☐ 定期実行モード：上記の時間帯で指定した時間間隔毎に発送済み注文を検出しメールを送信

メール送信の時間帯：開始時間  時 終了時間  時

1から24までの半角数字を入力し開始時間の数字は終了時間の数字より小さくなるように設定してください

時間間隔  分

何分毎に検出とメール送信をするかの設定です。6以上の数値を半角で入力してください

☐ 起動後、自動で発送済み注文を検出

☐ 発送済み注文を検出後、自動でメールを送信

☐ 処理が完了後、自動でツールを終了

## 定期実行モード

定期的に自動で検出からメール送信を行う場合にチェックを入れます。

ここにチェックを入れると、下にあるチェックボックスの3行の設定は表示されなくなります。

チェックを入れてから実行画面に変えると、自動で発送済み注文の検出とメールの送信を指定した時間間隔（分）ごとに実行します。

**時間間隔には6以上の数字を半角で入力してください。**

アマポストはAmazonのサーバを利用しており、時間間隔が短すぎるとサーバから一時的にブロックされてしまうので注意してください。

そして実行する時間を「メール送信の時間帯」に入力します。

早朝と深夜の時間はやめておきましょう。

定期実行モードにすると24時間中アマポストは働きますが、パソコンの再起動を1日に1回は行うことをお勧めします。

これはウィンドウズのアップデートがあった場合に再起動が必要となるケースがあること、ツールの新しいバージョンがリリースされているときはツールを起動時に自動でバージョンアップすることがあるためです。

定期実行モードの状態から他のモードに切り替えたい場合には、まず「ユーザー設定」に切り替えてください。そして定期実行モードのチェックを外してください。

また定期実行モードにした後にツールを終了すると、**次回の起動後は定期実行モードのチェックは外れています**。起動したらチェックを入れるのを忘れないようにしてください。

以下3つの機能は定期実行モードを使わずに、ウィンドウズの機能「タスクスケジューラ」を使って指定した時刻にアマターボを自動で実行したいときに使います。

## 起動後、自動で発送済み注文を検出する

ツールを起動した後、自動で検出を開始する時に使用します。

## 発送済み注文を検出後、自動でメールを送信する

検出が終了した後、続けて自動で購入者にメールを送信する時に使用します。

## 処理が完了後、自動でツールを終了する

すべてのメールの送信が完了したら自動でツールを終了する時に使用します。



テスト

☒ テストモード（購入者ではなく自分にメールを送る）

## テストモード

ここにチェックを入れた状態で、実行画面にあるメール送信ボタンをクリックすると、メールは購入者ではなく自分に送られます。

メールの題名と本文のチェックなどを行いたい場合にお使いください。

# よくある質問とその回答

ここでは、ツールの使い方やトラブルなどについて回答を紹介しています。

## トラブル編

**ツールを起動すると「…ブロックした」というようなメッセージが表示される**

パソコンにインストールされているウィルス対策ソフトが AmaPost をウィルスと考えて起動をブロックしたことが原因です。

もちろん AmaPost はウィルスではありませんので、ウィルス対策ソフトの設定を「AmaPost がウィルスではない（ブロックの対象外として登録）」ように変更してください。

**ツールを起動したが何も表示されない**

正常な状態であればツールを起動するとウィンドウが現れメニューが表示されますが、インターネット通信の状態が悪いときにツールを起動するとこのような症状が出る事があります。

この症状が出た場合にはツールを一旦強制終了して、通信が正常であることを確認してから再度ツールを起動してください。

**検出またはメール送信中に「throttled」の文字の入ったエラーが表示される**

ツールを短時間で複数回実行したことが原因です。

これは多い頻度での要求を Amazon 側がブロックする仕組みになっているためです。10 分以上待ってから再度ツールをお使いください。

**検出が完了しない**

実行画面で検出ボタンをクリックするとツールは検出を開始します。

具体的にはツールが Amazon に接続し、「指定した期間の F B A 発送済み注文リスト」の作成を依頼します。

商品の数が多くなるほど検出が完了するまでにかかる時間は長くなります。

検出が完了しない場合、Amazon からの回答を待っているケースが考えられます。

または通信回線が不安定な場合にも起きる可能性があります。

インターネットは問題なく表示できるのに、ツールで検出を実行しても完了しない場合には Amazon のセラーセントラルにログインし、不具合情報のお知らせがないかどうかご確認ください。

Amazon 側で不具合が発生しているケースもあるためです。

### **ツールに表示される注文がおかしい**

パソコンの時計時刻と Amazon のサーバの時計時刻のずれが大きいと、表示される注文の数が違う可能性があります。

パソコンの時計時刻は日本時刻に設定してください。

### **ユーザー設定の処理の設定にすべてチェックを入れたら、何も変更できなくなった**

「起動後、自動で発送済み注文を検出する」「発送済み注文を検出後、自動でメールを送信する」「処理が完了後、自動でツールを終了する」、この3つにチェックを入れると、次の起動後からはツールは自動ですべての処理を行い終了するため、設定の変更をすることもできない状態になります。

この場合にはツールが処理を行っている最中に中止ボタンをクリックして中断してください。そして処理の設定を変更してください。

### **検出時にエラーのようなメッセージが表示される**

開始日時を入力欄に半角以外の値が入っている、ユーザー設定の Amazon の設定の間違ひがある場合、検出を開始した直後にエラーが発生します。

### **ツールの動作がおかしくなった**

ツールを数時間以上の長時間動かした状態でおいておくと動作がおかしくなることがあります。

このような場合にはパソコンを再起動してください。

使用しないときにはツールは終了しておくことをお勧めします。

また、ウィルス対策ソフト（例：Avast）などが動作をブロックしていることも考えられます。

# 使い方編

## **24 時間、自動で稼働できるでしょうか**

定期実行モードに設定するか、次のようにツールの機能とウィンドウズの機能を使用することで理論上は可能です。

定期実行モードの場合には、ユーザー設定で「定期実行モード：」のチェックボックスにチェックを入れます。そして実行画面に変更すると定期実行モードが始まります。

このモードを使うと 24 時間稼働させておくことは理屈では可能ですが、パソコンは 1 日に 1 回は再起動を行うことをお勧めします。

これはウィンドウズのアップデート、ツールのバージョンアップがあったときのことを考えると必要だからです。

もう 1 つの方法は、ツールのユーザー設定のオプション「起動後、自動で発送済み注文を検出する」「発送済み注文を検出後、自動でメールを送信する」「処理が完了後、自動でツールを終了する」、この 3 つにチェックを入れたらツールを終了します。

次にウィンドウズの管理ツールからタスクスケジューラ（Windows7 の場合）を起動します。ここでツールを指定していつ自動で起動するのかを設定します。

これでパソコンが起動している間、指定した時間にツールが起動し価格変更を行ないます。

ただしツールを起動する間隔は 6 分間以上あけてください。これは Amazon が頻繁な要求を受けつけない仕様になっているためです。

## **リモートデスクトップで使えますか**

サーバ上で構築された仮想のパソコン環境「リモートデスクトップ」で AmaPost が使えるかどうかという質問です。

いろいろな環境がありそれらすべてで動作テストはできないため、動作保証はできませんが「お名前.com デスクトップクラウド」で問題なく動作している実績があります。一度テストモードで使って問題がなければ使えると思います。

## **チェックを付けずに送信を実行した注文は、後で送信できますか**

一度送信を実行すると、そのときに表示されていた注文は、記録され、送信できません。

# おわりに

アマポストは、「お客様に喜んでもらえる商品を販売して、評判のいい店として大きくしていきたい」、という方のために作ったツールです。

Amazon のモットーが顧客第一主義ですのでアマポストは Amazon の方針に沿って販売する人の役立つツールと言えるでしょう。

多くのビジネスに言えることですが、

ツールに任せられることはなるべくまかせ、自分は他の作業に力を入れる、

これが売上アップにつながります。

アマポストを使ってあなたのビジネスが加速することを願っています。

2022 年 9 月吉日

アマポスト開発元 **アクセルツールズ**

<https://acceltools.com/>